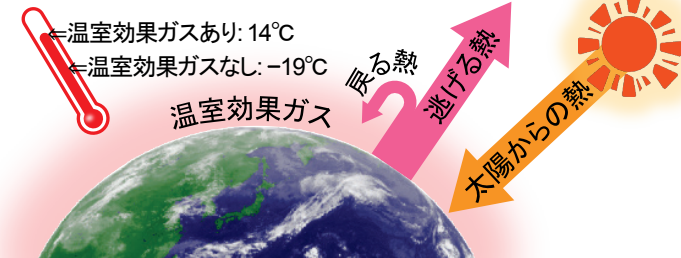


地球は次第に温暖化しています。

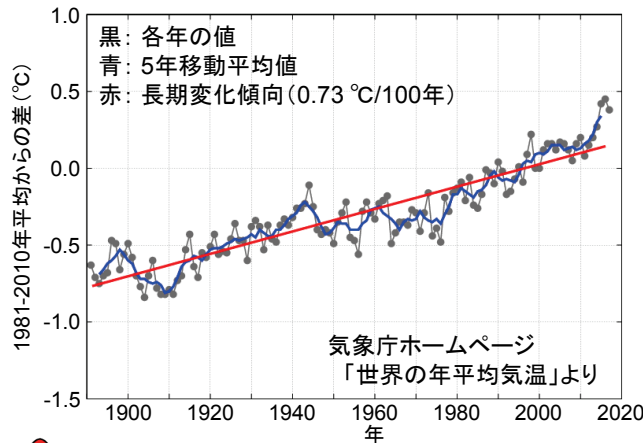
地球温暖化

地球の大気は、温室効果ガスと呼ばれる、宇宙に熱が逃げること防ぐ気体を含んでいます。その結果、地球は温暖な気候を保っていますが、温室効果ガスが増えすぎ、地球の気温が上がってきています。温室効果ガスのうち、地球温暖化にもっとも影響を与える気体が二酸化炭素です。

地球の平均気温



世界の年平均気温の変化



地球温暖化が進むと、熱波や大雨・干ばつなどが増えて、自然や人間に悪影響があるよ。

Q 二酸化炭素はなぜ増えているの？

A 人間活動により二酸化炭素の放出が増えているからです。

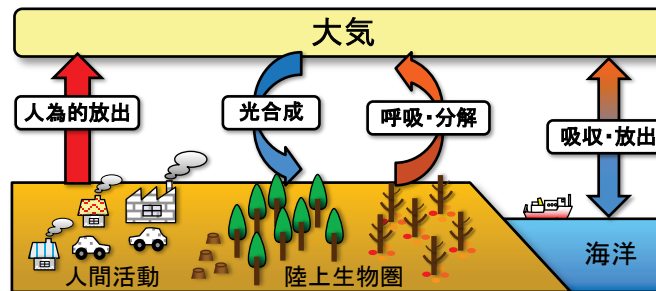
石炭や石油などの化石燃料の消費や伐採による森林破壊など、人間活動による地球環境の変化が挙げられます。

森や海が二酸化炭素を吸収するけど、それを上回るペースで人間が放出しているよ。



Q 場所や季節によって差はあるの？

A 陸地や海洋、植物の有無、人間活動による放出量の違いなどで濃度差があります。



● 人間活動

北半球の陸地など、人間が多く住む地域で二酸化炭素の放出が多くなっています。

● 陸上生物圏

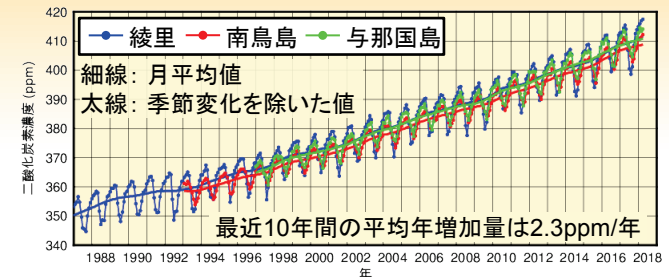
二酸化炭素濃度は、植物の光合成による二酸化炭素の吸収と、植物等の呼吸や分解による放出により季節変化します。

● 海洋

大気中の二酸化炭素を吸収する海域と放出する海域がありますが、海洋全体としては吸収しています。

Q 日本ではどうなっているの？

A 国内の観測によると、日本周辺の二酸化炭素濃度も年々増加しています。



綾里: 岩手県大船渡市 南鳥島: 東京都小笠原村
与那国島: 沖縄県与那国町

Q もっと知りたい！

A 温室効果ガスについて、気象庁ホームページでより詳しく解説しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 地球環境・気候 > 温室効果ガス
https://www.data.jma.go.jp/ghg/info_ghg.html

二酸化炭素(CO₂) 二酸化炭素濃度の変動状況が見られます。
メタン(CH₄) メタン濃度の変動状況が見られます。
二酸化炭素分布情報 観測された二酸化炭素濃度のマッピングで得られた地球の二酸化炭素濃度の分布状況が見られます。
N₂O フロン等の他の温室効果ガス 一酸化二酸化炭素(CO₂)、フロン(CFCs)、地上オゾン(O₃)、一酸化炭素(CO)に関する情報が見られます。

2014年07月
地球をまわって、見たい場所・年月を選べます。
120°E 180° 120°W 60°W
クリック!
二酸化炭素分布情報
二酸化炭素濃度 (ppm)
30°S 60°S 90°S
30°N 60°N 90°N
二酸化炭素濃度 (ppm)
420
400
380
360
340
320
1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015
年
Japan Meteorological Agency
地図のクリックで世界中のデータが表示されます。⇒

「二酸化炭素分布情報」より